

申2号

2025年3月ダイヤ改正検証についての申入れ

【 □ :組合、 □ :会社】

11月26日開催 交渉要旨その8

《浦和統括センター北オフィス》

- V I S端末故障の車両が多く、改修も進んでいない。最近ではモニターの時計のズレもあるので、利用者から声が上がっている！

- 会社としても把握している。計画的に修繕作業をしている。費用も掛かるので、考えてやっている。

《大宮統括センター》

1. 今ダイヤ改正における成果と課題を明らかにすること。

(回答) ご利用状況を踏まえた輸送体系を構築したところである。

- 成果と課題は？

- 混雑の緩和が課題。

2. 運転士・車掌とも休日出勤や増し乗務及び時季変更権の行使が常態化していることから、適正な要員を早急に配置すること。

(回答) 必要な要員は確保しているところである。なお、社員の健康管理の観点も踏まえ、休日出勤数の削減に引き続き取り組んでいく考えである。

- 削減に向けてどのように取り組んでいくのか？

- 時季変更の数は？

- 10月は154件、11月はそれ以上と認識しているが、要員が確保されているのか？

- (それらの要因を踏まえても) 異常な数と認識している。要員バランスに関して不信感を持っている。運休も出しかねない！

- 「活躍フィールドの拡大」と「乗務要員ののりしろ」は考えていかないといけない！

- 異動や兼務を実施している。

- お示しできる段階に無いが把握はしている。

- 確保している。他の月と比べて（年休の）申し込みが多かった。退職や研修、ケガ等の要因があった。

- 皆さんのご協力に感謝申し上げる。現状は把握しているので引き続き取り組んでいく。

- ご意見は受け止める。

3. 居流しを前提としない、自宅から通勤できる日勤行路を増やすこと。

(回答) 行路の設定については、乗務割交番作成規程に基づいて行っているところである。

《その9へつづく》